

FM ラジオを聴く

- イヤホンにはアンテナ機能があるため、必ずイヤホンを差し込んでください。イヤホンを使用しなければ、ラジオ局を受信できません。
- FMバンドはアメリカ/ヨーロッパ規格(US-EU)が87MHz~108MHz、日本規格(JPN)は76MHz~91MHzです。またALLでは76MHz~108MHzです。



- **FM感度の設定: S0,S1,S2,S3,S4**
FM感度の規定値は S2 です。S0 は感度を高く、S4 は感度を低く設定できます。選局したい FM 局が弱い電波の場合で、規定値で自動的に選局できない場合に、FM 感度 S0 または S1 に感度を上げます。
また、強い電波のみ選択したい場合は S3 または S4 を設定します。感度を高く設定 (S0) すると、ノイズの電波を選局しやすくなります。逆に感度を低く設定 (S4) すると、電波の弱い局は選局されません。

- **周波数ステップの設定: 0.05MHz,0.1MHz,0.2MHz**

規定値は 0.1MHz です。

日本の場合、0.05MHz に設定します。自動選局は 0.05MHz 単位に選局するため、選局までのスピードが落ちますが、選局もれが無くなります。

例 95.75MHz

【設定方法】

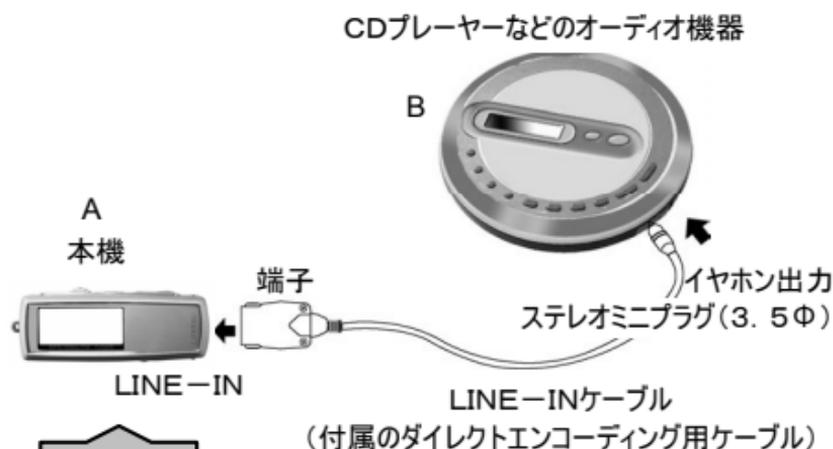
MODE ボタンを長く押しすと、FMモード(ALL 等)が点滅します。さらに MODE ボタンを押すと FM 感度(S2 等)が点滅します。さらに続けて MODE ボタンを押すと周波数ステップ(0.1 等)が点滅します。

各点滅モードでスクロールボタンを左右に回し設定し、スクロールボタンを押し決定して下さい。

LINE-IN 録音

● LINE-INケーブル接続

LINE-INケーブル(付属のダイレクトエンコーディング用ケーブル)の端子を本機の図AのLINE-INと、CDプレーヤー等のオーディオ機器図Bのイヤホン出力端子と接続します。



ご注意

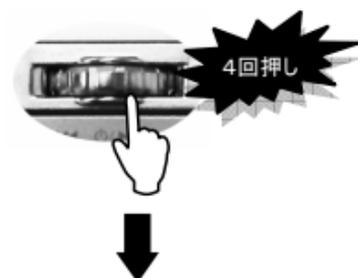
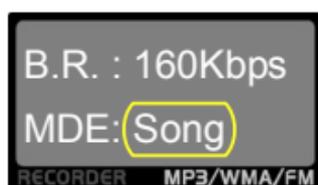
- ・ イヤホン出力のLINE-IN録音ではオーディオ機器図Bの音量調整が必要です。
- ・ 付属ケーブルはオーディオ機器のLINE OUTには対応していません。イヤホン出力またはヘッドホン出力に対応しています。
- ・ アルバム録音を行なうには、録音タイプの設定にて **MDE** を「Album」に設定して下さい。曲単位に音楽ファイルが作成されません。
- ・ 音質調整が必要な場合は録音タイプのビットレート等を変更します。160Kbps から112Kbpsへ変更した場合、音質は多少落ちますが、音の欠落等が改善されます。

システム設定

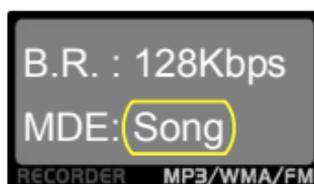
● 録音タイプの設定

設定項目の変更

変更例:「LINE-IN録音」のBR変更 160kbps→128kbps



次の設定項目



BR: 128kbps

注意

設定項目にて、スクロールボタンを1回押し、設定内容が変わらない場合はその設定内容を変更できません。

システム設定

● 録音タイプの設定

設定項目

- SRC設定 : 録音タイプ MIC / FM / LINE-IN
ENC設定 : ファイル形式 MP3 / IM ADPCM / MS ADPCM / PCM
CH設定 : Stereo / Mono
SR設定 : サンプルレート
8000Hz/11025Hz/16000Hz/22050Hz/32000Hz
/44100Hz/48000Hz
BR設定 : ビットレート
96kbps/112kbps/128kbps/160kbps/192kbps

MDE設定 :

Song : 規定値

録音スタートから録音ストップまで、
録音ファイルは1つになります。

Album : LINE-IN 録音のみ有効

録音スタートから録音ストップまで
複数の曲を録音する場合、曲と曲の間を自動的に判別
し、ファイル名を自動的につけます。

例: 1曲目 M001.MP3

2曲目 M002.MP3

.....

10曲目 M010.MP3

推奨設定

- (1) マイク録音の時、SR:32KHzの設定を推奨します。
音質および省電力に最適です。
- (2) FM 録音の時、SR:32KHzの設定を推奨します。
音質および省電力に最適です。
- (3) LINE-IN録音の時、SR:44.1KHz(BR:160Kbps)の設定を
推奨します。音質および省電力に最適です。